

# 第5回

# DBJ 女性新ビジネスプランコンペティション

## ファイナリスト 一覧

(敬称略)

### DBJ 女性起業大賞



## 毛見 純子

東京都  
活躍する女性に限りある「時間」を有効につかってほしい。  
とことん「時短」にこだわった  
仕事服ブランド kay me  
kay me 株式会社  
代表取締役



## 児玉 千賀子

山形県  
音楽でみんなを元気に♪  
音楽療法による障がい児支援で、  
山形市中心市街地から  
ダイバーシティを発信♪  
特定非営利活動法人  
アジェンダやまがた  
代表理事

### DBJ 女性起業優秀賞



## 石田 結実

京都府  
和の伝統色の継承及び和色を  
生かした「胡粉ネイル」を通じ、  
世界中の女性に指先を彩る  
喜びや楽しさを伝える  
上羽絵惣株式会社  
専務取締役



## 内藤 ゆりや

広島県  
増加する野生鹿に対し、高圧技術を用いた「Mamma製品」を製造。  
高齢化社会において  
新たなwellnessを創造!  
ブルーフロンティア株式会社  
代表取締役社長

### DBJ 女性起業地域みらい賞



## 岩切 知美

大分県  
郷土・伝統を繋ぎ  
地域資源を活用した  
「美味しい笑顔」を創る  
有限会社成美  
代表取締役



## 高橋 真知

京都府  
エリアの魅力がぎゅっつまった  
キュレーションマップを、スマートフォン  
で使用可能とした世界初のサービス  
「ちずぶらり」  
株式会社 ATR Creative  
代表取締役社長

### DBJ 女性起業事業奨励賞



## 前 紅三子

広島県  
スマートフォンとNFC技術を活用した  
クラウド型バスロケーションシステム  
「BUSit(バスイット)」  
株式会社タウンクリエーション  
代表取締役



## 谷水 ゆかり

兵庫県  
丹波の山里から海へ! 建築の防音技術で  
船舶の新騒音基準に適合した船内居住  
区を実現  
厳しい国際基準の中で、日本「丹波」の  
ものづくりがいま輝く  
谷水加工板工業株式会社  
代表取締役

## 野口 莉加

福岡県  
実績20,000組突破!引き出物を  
「持ち帰る」から「ゲスト宅へ直送」する  
革新的事業の展開  
合資会社アールウェディング  
代表



## 角田 千佳

東京都  
21世紀型地域内互助システムの  
構築で、雇用創出と日本経済の  
活性化  
株式会社エニタイムズ  
代表取締役社長

# ファイナリスト紹介 (敬称略)

DBJ 女性起業大賞

け み じゅん こ  
毛見 純子

東京都

kay me 株式会社

代表取締役



## 【略歴】

早稲田大学第一文学部卒業。ベネッセコーポレーションで営業職、PwC、ボストンコンサルティンググループで経営戦略コンサルタントに従事。2008年マーケティングコンサルティング会社設立。2011年7月「一瞬で華やか ずっとラク」をコンセプトとした働く女性向けストレッチ素材アパレル「kay me」を創業。2015年英国法人を設立し欧米市場への展開を開始。オンラインショップのほか、銀座、新宿、日本橋、梅田、チェルシー（ロンドン）などにて店舗展開。2015年末英国商工会議所「アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー」受賞。



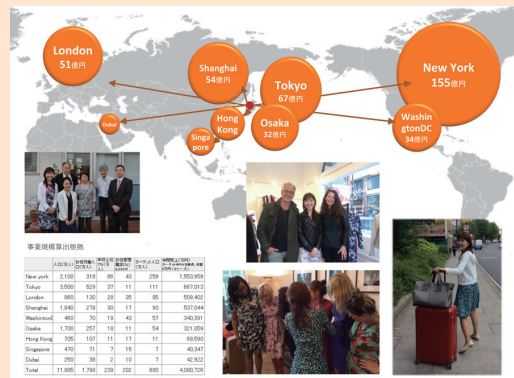
## 事業内容

### 活躍する女性に限りある「時間」を有効につかってほしい。とことん「時短」にこだわった仕事服ブランド kay me

kay me は「一瞬で華やか ずっとラク」をコンセプトとした働く女性のための日本発仕事服ブランド。

人前に立ち活躍する女性が仕事服に抱く課題は多い。会議に出張移動、プレゼンや講演、そして会食やパーティ・・・それぞれのオケージョンに合わせた仕事服の購入のための「時間」にはじまり、毎朝のコーディネート「時間」、ドライクリーニングに行く「時間」、アイロンをかける「時間」、一方、タイトなジャケットやスーツから受けた肩こり解消のための整体やマッサージの「時間」など。kay me はそれらの課題を素材、デザイン、ライナップ、サービスの面からすべて解消し、各々の女性が「時間」をライフテーマの実現のために有効に用いてもらいたいと願っている。

またkay me ではこれを世界中のはたらく女性のニーズととらえ、欧米都市での展開にも着手。日本発、世界市場に対する価値の提供を次の5年の挑戦ととらえている。徹底的に「はたらく女性」と同じ目線に立つことにこだわり、新しいマーケティングイノベーションの風を起す。



DBJ 女性起業優秀賞

いしだ ゆみ  
石田 結実

京都府

上羽絵惣株式会社

専務取締役



【略歴】

1751年創業の日本画絵具店上羽絵惣の十代目。平安女学院短期大学を卒業後、実家の上羽絵惣を手伝っていたが結婚を機に一時店を離れる。2005年に実兄の現社長上羽豊とともに同社に復帰し、会社の経営を担う。伝統の技の継承とより多くの女性に日本の伝統色を活かしたおしゃれを楽しんでもらいたいとの思いから、日本画絵具の基本的な顔料「胡粉」を取り入れた爪にやさしい水性ネイル「胡粉ネイル」を開発。一般のネイルが出来ない女性を中心に利用者を拡大。メディア出演やセミナーを通して、日本の伝統色及び胡粉ネイルの普及に努める。



京都燈籠町  
上羽絵惣  
UEBA ESOU  
創業 宝暦元年(1751)

事業  
内容

和の伝統色の継承及び和色を生かした「胡粉ネイル」を通じ、世界中の女性に指先を彩る喜びや楽しみを伝える。

宝暦元年(1751)京都市下京区燈籠町にて創業。日本最古の日本画絵具専門店として商品700点を販売。近年の画材需要の減少に直面し、十代目当主として、和の色を活かす次世代商品の模索をする中、海外メーカー主体のネイル市場に着目。一般のネイル商品の弱点を取り除いた「水性ネイル」(新分野)を考案し、利益率の高い商品の企画開発を開始。2011年から匂いが無く爪に優しい和の彩りと天然素材の魅力を持つ「胡粉ネイル」日本の伝統色シリーズの本格的な販売を始める。2016年3月に1Day Nail市場に向けた「輝かシリーズ」の販売を開始、予想を上回る売れ行きを継続中。また、さらに水性ネイルの可能性を広げる新素材の開発も進めている。今後も海外市場を視野に入れた原料開発を進め、アジアはもとより、北米・EU・イスラム圏・オセアニアへの進出を加速し、世界中の女性に指先を彩る喜びや楽しみを伝える啓蒙活動を続ける。



# ファイナリスト紹介 (敬称略)

DBJ 女性起業地域みらい賞

いわ きり とも み  
**岩切 知美**

大分県

**有限会社成美**

代表取締役



## 【略歴】

1971年大分県豊後大野市生まれ。県内の短期大学で栄養学を学び卒業。建設・不動産会社に就職し、営業・秘書等を経験。その子育てをする中で、食育の大切さを実感。時代に添った形で郷土料理・地域の食文化を繋いでいきたいと思い、2012年個人事業主として郷土料理「豊後おがたん鶏汁」を商品化。2014年大分の地域資源を活用する食品製造メーカーとして法人化。2015年1月事業拡大と安定製造に向け、地元自社加工場を設置。2014年全国ご当地レトルトグランプリ銀賞受賞、2015年ベルギー国際味覚審査機構優秀味覚賞受賞



## 事業内容

## 郷土・伝統を繋ぎ 地域資源を活用した「美味しいの笑顔」を創る

成美の事業は、大分県の食材や食文化を加工食品にして全国へ発信することで地元の1次産業が活性化される事を目的とし、「大分の素材を食べる」を柱に「SOUP Kitchen Oita」「大分ジビエソバージュ」の2つのブランドで展開している。大分県では農業・漁業・畜産業などの生産業が盛んだが、近年輸入品の増加・流通課題・収入の不安定等に加え、高齢・過疎化が進み後継者不足で地域自体の存続が危機的状況を迎えている。この問題を解決すべく、地元を根を下ろし、生産者の持っているもの(素材・規格外品)+販売者が欲しいもの(商品)を成美がマッチングさせ加工食品を商品化する事で、独自の6次産業化の形を作り上げた。大分の素材・食品添加物無添加・レトルト加工にこだわる事で、商品流通をしやすくし、販路を拡大する事で生産者に新たな収入源を作る仕組みである。成美は産学官連携事業など次世代育成にも取り組み、地元産業を活性化させ雇用を生み、子供たちが誇りを持って働き、生活出来る地方創出を目指している。



## ビジネスモデル



弊社は大分県内の一次生産者及び二次加工業者から食材を調達し、自社工場で素材の良さを活かした商品に仕上げます。また農産物の生産者へ直接、市場では流通される規格外品を弊社が加工することにより販路を開拓して販路を拡大しています。自社製品の販路としては、県内外のコンビニやレストラン、インターネットといった様々な先に対して販路先を有し、販路ではOEM商品としての引き合いを多くいただいています。



## ファイナリスト紹介 (敬称略)

のぐちりか  
**野口 莉加**

福岡県

合資会社アールウェディング  
代表



### 【略歴】

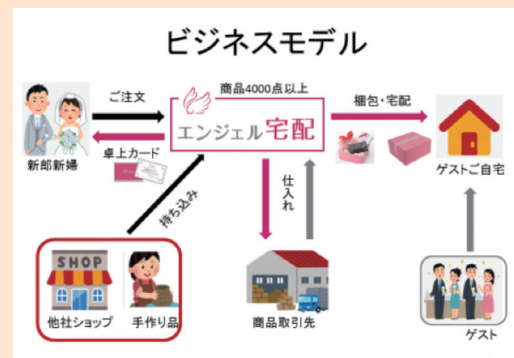
佐賀県出身。株式会社佐賀銀行、全日本空輸株式会社(ANA)に客室乗務員として勤務した経験を持つ。退職後、婚礼司会者として独立しウェディング業界へ。2002年合資会社アールウェディングを起業。2012年エンジェル宅配事業を新規設立。これまでに2万組の新郎新婦と関わった実績がある。2015年『アマゾンにも負けない、本当に強い会社が続いていること。(書籍)』でエンジェル宅配が成功事例として紹介。2016年第8回全国ネットショップグランプリで日本ネット経済新聞賞を受賞。



### 事業内容

## 実績20,000組突破! 引出物を「持ち帰る」から「ゲスト宅へ直送」する革新的事業の展開

通常、引出物は式場に用意し、ゲストに持ち帰ってもらう。しかし帰りの荷物が重くなり、遠方ゲストや高齢者、2次会参加者にとって負担が大きい。そこで「引出物をゲストのご自宅へ直接お届けするサービス」を開始。披露宴当日はカードをお渡しし、引出物は後日お届けするサービス。しかもエンジェル宅配だけの「持ち込み宅配サービス」なら、当店にはないブランドの食器やお菓子、新郎新婦ゆかりの品も同梱可能。全て持ち込みでも対応可能。マニュアル化が難しいサービスに敢えて取り組み、参入障壁を高めた。また、長年の引出物通販業から得たノウハウを仕組化し、効率化も実現。最も重視しているのはホスピタリティ。「物の価値以上に想いの価値を届ける」というコンセプトを基に、それを共有し対応できる人材育成に力を入れ、顧客満足度を追求。顧客の声に耳を傾け、求められることと他社ができないことを追求した結果、「物販業」から「サービス業」へのシフトとなり、イノベーションとして業界でも注目を集めている。



# こ だま ち か こ 児玉 千賀子

山形県

特定非営利活動法人アジェンダやまがた  
代表理事



## 【略歴】

山形市中心市街地、七日町の大沼百貨店の創業家に生まれる。桐朋学園演奏学科声楽専攻卒業。東京で結婚後、2004年に山形市へ帰る。さびれた中心市街地を活性化するため、2007年に団体設立。2011年に音楽療法を活用した障がい児支援事業を開始。現在は中心市街地にて3事業所を運営、障がい児の音楽療法・音楽教育に力を注いでいる。中心市街地での障がい児(者)の活動により、新たな経済循環を生み出し、地方都市中心市街地の再生モデルを実現することを目指す。

2015年全国商工会議所女性連合会主催の第14回女性起業家大賞で特別賞を受賞。

アジェンダ  
やまがた

## 事業 内容

## 音楽でみんなを元気に♪音楽療法による障がい児支援で、 山形市中心市街地からダイバーシティを発信♪

山形市中心市街地のにぎわい創出を目的として設立した“アジェンダやまがた”は、2011年に音楽療法を活用した子育て支援・障がい児支援の取り組みを開始。音楽療法が障がいの改善に効果があることを知り、中心市街地で音楽療法のデイサービスへの取り組みを開始。現在、指定障がい児通所支援関連施設3事業を運営。今後、ダイバーシティ化、中心市街地活性化を加速させるための新規事業を計画。2020年までに就労支援事業、貧困家庭児童への音楽支援事業、商店街・各個店との契約によるクーポン・優待サービス実施事業、商店街広場を使ったコンサート・イベント事業等を順次実施予定。

障がい児(者)の事業を中心市街地での実施と地域商店街・各店舗と連携することにより、山形市中心市街地に賑わいを創出し、ダイバーシティ化を実現、地方都市の再生事例を山形から発信する。



## ファイナリスト紹介 (敬称略)

ない どう  
内藤 ゆりや  
広島県

ブルーフロンティア株式会社  
代表取締役社長



### 【略歴】

薬剤師、衛生管理者(第1種衛生管理者)。

薬学部修士課程ではアミノ酸の研究、抗がん剤の研究に従事。修了後、パリで化粧品会社に勤務し、企画、製造、マーケティング、販売に従事。帰国後はカーボンフリーコンサルティング(株)顧問として、開発コンサルティング事業部を立ち上げ、外務省や(独)国際協力機構の委託事業に精通。食品開発、医療、環境関連など数多くの調査を手掛け、中小企業の優れた技術の海外展開に従事。100カ国以上歴訪。軽度の嚙下障害の祖父と一緒に暮らし、嚙下食の大切さを知る。斬新で美味しい嚙下食の開発を目指す。

B L U E  
FRONTIER

### 事業 内容

増加する野生鹿に対し、高圧技術を用いた『Mamma製品』を製造。高齢化社会において新たなwellnessを創造!

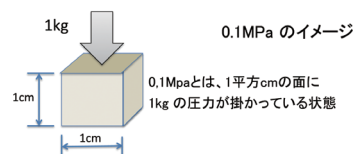
野生鳥獣による被害影響は年々増している。森林被害の約8割が鹿による食害であり、農作物の被害額は年間約200億円に達する。350万頭生息している鹿を10年程度で半減することが政府の目標であるが、活用先が乏しい状態である。一部食用肉ジビエとして供しているが、寄生虫が多いので活用には課題がある。

パートナー企業の高圧技術により殺菌を行うとともに、鹿肉の旨味と栄養素が凝縮された『エキス』を抽出する。我が国の高齢化社会における様々な社会問題を回避し、ニーズに合わせた製品の開発を行う。高い採算性と成長性を見込む。原料調達、加工、販売までの殆どを広島県内で実現し、鳥獣被害対策実施者に新たに資金が回る仕組みを構築する。このヒロシマモデルが他地域のモデルケースとなるように水平展開を行い、さらに他の素材を活用した垂直展開を目指す。

### ビジネスモデル



0.1MPaとは標準大気圧で1気圧と呼ばれる圧力



地球上で最も深い深海10,000mのマリアナ海溝と同じ圧力100MPa(地上の1000倍)をかける装置を使用



たか はし ま ち  
**高橋 真知**  
京都府

**株式会社 ATR Creative**  
代表取締役社長



**【略歴】**

大阪生まれ。アメリカCarleton College卒業。(株)ジャストシステム勤務を経て、2007年より関西学研都市にある(株)ATR Creativeの代表取締役社長を務める。文化とIT、アナログとデジタルをつなげた新しい経験を生み出すイノベーションにより豊かな社会を実現したいと考え、博物館向けのシステムやアナログの絵地図をインタラクティブにしたアプリ「ちずぶらり」のサービスを展開。また、オープンデータを推進するイギリスOpen Data Institute, ODI Osaka代表も務める。グッドデザイン賞受賞「なら平城京歴史ぶらり」(2014年)。つっこまれピッチ東京編優勝(2014年)。京都府女性起業家賞近畿経済産業局長賞(2016年)。

ATR Creative

**事業  
内容**

**エリアの魅力がぎゅっつまったキュレーションマップを、  
スマートフォンで使用可能とした世界初のサービス「ちずぶらり」**

旅行やお出かけのとき、パッと1枚広げて使えばワクワクする見どころや楽しみが表現されているイラストマップ。

これを使えばいろんなキュレーションのテーマで楽しく周遊することが可能だが、自分の現在地が判らない。この課題を「ちずぶらり」が技術的に解決。

イラストマップをスマートフォン上で簡単に使え、GPSの位置情報で迷わないサービスとして提供。エリアプロモーションをする人、される人、双方にとって使える「マップのスタンダード」を目指したサービス。

これまで、ご当地アプリ「ちずぶらり」シリーズは「京都ちずぶらり」をはじめ50の地図アプリを公開。これからはプラットフォームとして、GPSキュレーションマップで、世界中のエリアと訪問者をダイレクトにつなげ、歴史・文化・日常の体験を変えることを目指す。



たに みず  
**谷水 ゆかり**  
兵庫県

**谷水加工板工業株式会社**  
代表取締役



## 【略歴】

現会長谷水克己の長女として1964年4月に生まれる。大阪工業大学建築学科卒業後、家業である谷水加工板工業(株)設計部に就職(一級建築士236596号)。

2児を出産後、夫に家業を任せビルダーにおいて女性建築士として活躍するが、業績不振に陥った家業に戻される。2012年3月に経営革新計画認証を受け、商品開発・販路開拓に取り組む。丹波県民局「丹波すぐれもの大賞」など受賞多数。2016年1月、代表取締役就任。「子育てと女性の起業支援」を主な事業とするNPO法人も運営。

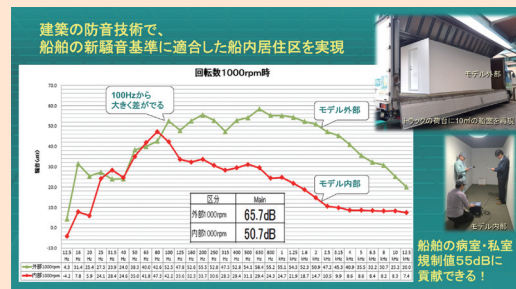


## 事業内容

**丹波の山里から海へ!**  
**建築の防音技術で船舶の新騒音基準に適合した船内居住区を実現**  
**厳しい国際基準の中で、日本「丹波」のものづくりがいま輝く。**

造船業界では2014年7月以降の建造契約または2018年7月1日以降の引渡される10,000総トン以上の船舶に、居住区の各部屋の騒音を55~60dB(デシベル)以下とする騒音規制が始まる。船舶の騒音は、船底に設置されたエンジンの振動が床から壁を伝わる「固体伝搬音」と一般的に知られる「空気伝搬音」が複合しており、未だ画期的な解決策がない。

当社が販売する「船舶用おとん」は、陸の建築で製造している組立式音楽防音室の技術を船舶用に開発したものだ。「固体伝搬音」対策には浮き床パネル、壁の「空気伝搬音」対策には遮音材と吸音材が複層になった遮音壁パネル、天井には有孔鋼板に吸音材を重ねた吸音パネルを用い船内騒音軽減ユニットとしてシステム販売する。日本で建造する船舶には日本「丹波」で製造した内装材で騒音対策をして、室内に入れば静かでふるさと思い出せるような、穏やかな航海の実現に貢献する。



つのだちか  
**角田 千佳**  
東京都

**株式会社エニタイムズ**  
代表取締役社長



**【略歴】**

2008年慶應義塾大学法学部政治学科卒業。新卒で野村証券株式会社に入社し、株式・債券等の営業、株式会社サイバーエージェントにてPRプランニング業務の経験を経て、“豊富な幸せの尺度を持った社会の実現”を目指し、2013年5月に株式会社エニタイムズを創業。同年末、日常の手助け需要のある人とその依頼に応じて多様な働き方をしたい人を繋げるプラットフォーム「ANYTIMES」をリリース。



**事業  
内容**

**21世紀型地域内互助システムの構築で、雇用創出と日本経済の活性化**

日常の手助け需要のある人とその依頼に応じて多様な働き方をしたい人を繋げるオンラインプラットフォーム「ANYTIMES」を日本全国で展開。

現在、高齢者世帯、単身世帯、共働き世帯の増加により、日常の困りごとへの需要、消費は増え続けるにも関わらず、地域のつながり（互助）は希薄化が進んでいる。一方、非労働者人口及び非正規雇用者数は増え続け、多様な働き方の需要が増加。この新しい地域内互助の仕組み構築により、これら複数の社会問題を同時に解決する。

当事業のサービス内容は、日常の家事、旅行の間のペットの世話、家具の組み立て、高齢者の話し相手など多岐にわたる。「ANYTIMES」は単なる依頼者・受注者の一時的な関係だけでなく、人と人との持続的なつながりを構築し「地域コミュニティ」となることを目指す。

全国各地域の行政や施設とも連携し、定期的にこの新しいライフスタイル、働き方を伝えるワークショップやイベントを開催。

依頼者として

- アプリで簡単依頼! 24時間365日、全国どこでも日常のちょっとした用事を依頼できます
- 自由な依頼! 価格や場所、時間、内容は自由に決めることができます
- あんしん! サポーターのプロフィール、過去の仕事実績や評価がすぐわかるので安心して依頼できます

サポーターとして

- 空き時間にお仕事! 空き時間に得意な事を生かして仕事ができます
- 簡単なやりとり! 依頼者と直接メッセージ交換することができるので、簡単にお仕事条件を調整することができます
- あんしん! お金のやり取りは全てアプリ内なので未払いがなくてあんしんです

